

愛読書は何？本の整頓方法は？

働き女子のリアル本棚、拝見します！

本棚を見れば、その人の趣味や嗜好は一目瞭然！異なる職種で働く「本好き」読者4人の本棚を拝見し、その選び方や仕事の参考になつた本、最も感銘を受けた本などについて聞きました

人生の指南役として本を活用 気になる個所はペンでチェック！

岩尾 舞さん(28歳・医療・ひとり暮らし)

臨床検査技師

仕事や資格など堅めな本は中に



好きな本、かわいい本は飾る

ディスプレイ購入した本。友人にプレゼントすることもあるかわいい表紙の本を飾り、仕事関係の本は中に隠して収納(上)



気になる雑誌記事は切り抜いて保存

参考になった雑誌の記事や広告は切り抜いてノートにスクラップ。本の中で印象に残ったフレーズを書き留めておくノート(右)



本とは?
身近にあり、
自分を導いてくれる、
道しるべのような
存在

乗る人のシンプルな習慣。同書を参考に勤務中の姿勢や表情、話し方を意識したところ、患者から指名され、上司から大切な仕事を任される機会が増えたそう。内容が頭に入るようペンを引き、気になる文章を書き写すなどの工夫も欠かさない。



2つの棚を使い分け

部屋の向かい側には、プライベート用の本を入れるもう一つの本棚が。すでに不要な本を20~30冊「断捨離」したのでスッキリしている

通勤中に読む本

坂東真理子さんの「女性の幸福 仕事編」、「女性の品格」が良かったので気になつて。働く女性として参考になる部分が多いです

好きな本が詰まった実家の本棚 何度も読み、作品世界に入り込む

渡辺絵美子さん(33歳・商社・ひとり暮らし)

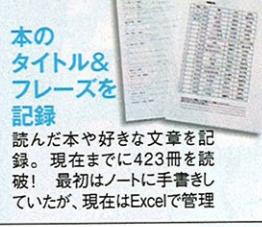
営業事務

三浦綾子作品がぎっしり！

10代で『塩狩峠』を読んで感動して以来、「最も好きな作家」という三浦綾子さんの作品が並ぶ実家の本棚。文庫は前後2列に重ねて収納



単行本は旅関係が多い



本とは?
自分で味わえない、
様々な生き方を
疑似体験
させてくれるもの

て、面白かった本に印が付いている。最も好きな作家である三浦綾子さんをはじめ、写真家の星野道夫さんや冒險家の植村直己さんの著作はほぼ網羅。実家の本棚に保管し、読み返す。「同じ本でも、10年前と今とでは感じ方が違う。読むたびに新しい発見があります」



大好きな歴史の専門書も！

大学では考古学専攻だった渡辺さん。「日本歴史」全集は中学時代に古書店で見つけ、誕生日に買ってもらった思い出の本

通勤中に読む本

カバーの中身は、一番の愛読書『道ありき』の第2部。「この本を読むのは3回目ですが、何度読んでも新たな感動があります」

岩尾さんの読書DATA

①「ファーストクラスに乗る人のシンプルな習慣」

美月あこ著

著者が出演するFM番組を聴いたのがきっかけ。姿勢、顔、声で作られる「第二印象」を意識したら、患者との関係も良好に

②「超訳ニーチェの言葉」

ニーチェ著 白取春彦訳

ニーチェの著作から人生訓を抜粋。「人間関係に悩んだとき手に取る。適当に開いたページを拾い読みすることも」

③「断捨離のすすめ」

やましたひでこ監修

川畠のぶこ著
「実際に『断捨離』を実行したら部屋がスッキリ。時間の使い方が上手になり、人間関係の風通しも良くなってびっくり」

④「日本人の知らない日本語」

蛇蔵&海野凪子著

⑤「涙」

乃南アサ著

⑥一週間に2冊

⑦通勤電車の中、寝る前、休日の日中

①仕事で役立った本

②自分史上最高の本

③2010年に読んで良かった本

④笑える本 ⑤泣ける本

⑥一週間で読む冊数

⑦一日の読書タイム

渡辺さんの読書DATA

①「人生論」

D.カーネギー著

山口博、香山晶訳

営業事務として取引先や社内での人間関係に悩んでいたとき、知人が譲ってくれた。「悲観的に物事をどうえることが減りました」

②「道ありき」

三浦綾子著

肺結核の闘病生活を描いた自伝的小説。「私も子宮筋腫で悩んでいた頃、この本に勇気をもらいました」

③「木のいのち

木のこころ』西岡常一、

小川三夫、塩野米松著
「法隆寺の宮大工が木や人の育て方を語ったもの。現代人が忘れてしまった『日本人らしい生き方』を教えてくれます」

④「ひかりのあめふるしま屋久島」田口ランディ著

⑤「ここらの手足」

中村久子著

⑥一週間に1冊

⑦通勤電車の中、寝る前